

◆パネルディスカッション〔図書館経営と館長の職務〕への質問◆

質問 1 筑後市立図書館の雑誌付録プレゼントについて、やり方や問題点など詳しく教えてください。また、出版社の許可などは不要でしょうか。

回答

始めたきっかけ

冬の寒い時期に利用者が減っていたため、来館者や貸し出しを増やすために企画。

人気企画で、応募枚数が2500枚になった年もある。

毎年、2月に過去1年分の雑誌付録を透明の袋に入れて展示する。(約100セット)

各セットに通し番号を付ける。

展示場所

(女性向け・男性向け) 一般コーナー

(子ども向け) 児童コーナー

(中高生向け) YAコーナー

1、貸出冊数5冊に1枚応募券をプレゼント。

2、館内2箇所に応募券入れを置く。

3、応募券は毎日回収して、応募番号で仕分けをする。

4、応募期間が終わったら、抽選をして当選者の発表へ(館内掲示・ホームページ)
(公平感を保つために図書館ボランティアに抽選してもらう。)

・出版社の許可は取っていません。

・問題点として男性向けや子ども向けの付録が少ない。

質問 2 筑後市立図書館の蔵書数、活動されているボランティアの人数についてご教示ください。

回答

昨年度末で約15万冊

おはなし会(個人・団体・月6回)・ブックスタート・図書館を支える会定例作業・DVD研磨(個人)などひと月の延べ人数は約25名として、年間250~300名。

開館記念講演会などは駐車場係から会場案内など30名ほどのボランティアさんたちが一度に活動されます。